

平成 19 年 11 月 1 日

## 豊橋技術科学大学 研究基盤センター(工作機器部門)主催 特別講演のお知らせ

研究基盤センター長 岩本 容岳

拝啓

向寒の候、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃は本学の教育・研究活動にご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、本学研究基盤センター工作機器部門では加工分野における最先端の研究を紹介する特別講演を毎年企画しておりますが、本年度は切削加工の基礎から最新事例につまましてオーエスジー株式会社の中野慶孝氏よりご講演頂きます。

本講演の後、関連する本学のオーエスジーナノマイクロ加工学講座の研究について村上より講演させていただきますとともに、本学自動車研究部が民間企業のご支援を賜り参加いたしました全日本学生フォーミュラ大会にむけての車両製作活動と参戦結果を自動車研究部部长よりご報告申し上げます。

お忙しいことと存じますが万障お繰り合わせの上、是非ご出席賜りますようご案内申し上げます。  
敬具

追伸

本案内状を、関心をお持ち頂けそうな関係部署に転送くだされば幸いです。

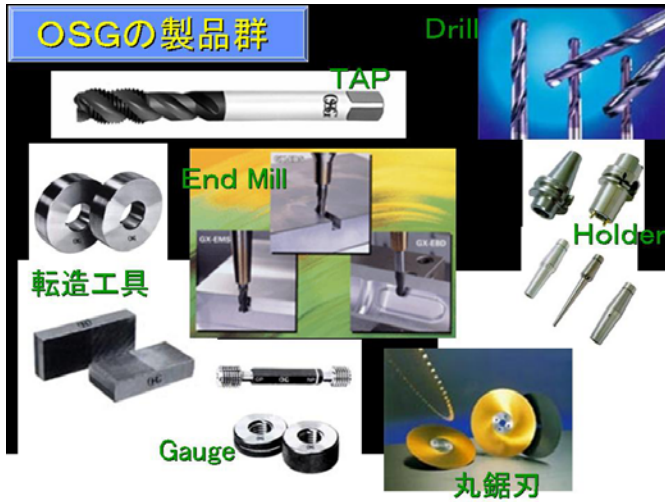
－ 記 －

- 日 時 : 平成 19 年 12 月 6 日 (木) 14:00~16:15  
場 所 : 豊橋技術科学大学 講義棟 A2-201  
大学ホームページ : <http://www.tut.ac.jp/>  
キャンパス内マップ : <http://www.tut.ac.jp/intr/in01/in0113/>  
交通案内 : <http://www.tut.ac.jp/intr/in01/in0114/>
- 内 容 : 14:00 開会の挨拶  
14:10 講演 1  
「切削工具の基礎から最新加工事例まで」  
オーエスジー (株) 企画部 中野 慶孝 氏  
15:10 休憩  
15:25 講演 2  
「極小径切削工具による微細加工の研究」  
豊橋技術科学大学 オーエスジーナノマイクロ加工学講座  
村上 良彦 特任准教授  
15:55 講演 3  
「全日本学生フォーミュラ大会への挑戦」  
豊橋技術科学大学 自動車研究部 部長 前川 浩規 氏
- 参加費 : 無 料  
申込締切 : 平成 19 年 11 月 30 日 (金)  
申込方法 : 必要事項をご記入の上、E-mail (または別紙の FAX) にてお申し込みください。  
申 込 先 : 豊橋技術科学大学 研究基盤センター 安部 宛  
E-mail : [abe@pse.tut.ac.jp](mailto:abe@pse.tut.ac.jp)  
FAX : 0532-44-6690, TEL : 0532-44-6715

## 「切削工具の基礎から最新加工事例まで」

オーエスジー(株)企画部 中野 慶孝

切削工具は工作機械とともに、もの作りの基幹となる要素である。切削工具の種類は数多いが、OSGは創業以来、回転工具を主製品として来た。今回はタップ、ドリル、エンドミルの種類と使い方の基本に始まり、最新工具による、高速高能率、高精度加工事例紹介まで行う。



## 「極小径切削工具による微細加工の研究」

豊橋技術科学大学 オーエスジーナノマイクロ加工学講座 村上 良彦

現在 Bric's (Brazil, Russia, India, China)諸国の工業的発展はめざましいものがある。生産コストでは、既に、とても太刀打ちできないし、品質面でも一部は日本製品に近いものまで出て来ている。このような事情から、日本でもの作りのあり方を考え直さねばならない時期に来ている。良品の大量生産によるコストの切り下げや安定供給といった従来の改善手法では広大な土地と豊富な労働力を有する Bric's に勝てない。したがってこれから我々が取り組まねばならないのは図に示すような付加価値生産性の向上である。この中から、微細加工を取り上げ、刃径 0.1mm 以下の極小径工具による極微細加工に取り組むことにした。現在予備試験としてφ1mmのエンドミルおよびドリルによる予備試験を終え、φ0.1mmのエンドミルによる試験に取り掛かったところである。今回はこれらの試験結果を簡単に紹介する。

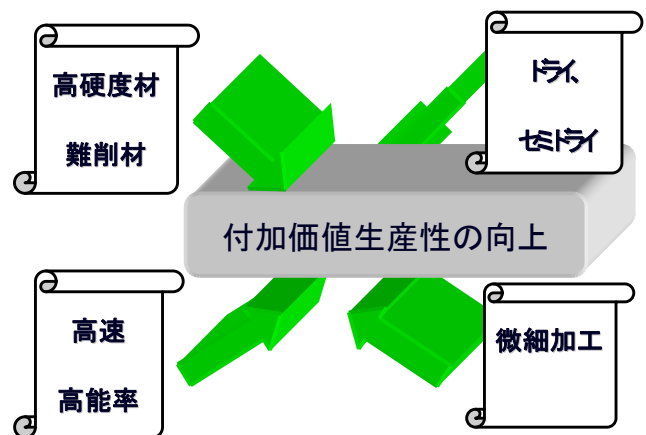


図 付加価値生産性向上の手段

豊橋技術科学大学 研究基盤センター  
安部 行

FAX : 0532-44-6690

TEL : 0532-44-6715

---

豊橋技術科学大学 研究基盤センター（工作機器部門）主催  
特別講演 参加申込書

---

申込者氏名（ふりがな）：

勤務先および所属：

勤務先住所：〒

電話：

FAX：

Email：

他の参加者氏名および所属：

# 【キャンパス内案内】

